

6. 環境にやさしい事業活動の推進

(1) 環境への負荷を低減する事業活動の推進 (2) 農業における環境保全機能の向上 (3) 森林資源の活用 (4) 地域資源の活用	(リーディング事業) 6-1 森林吸収源活用によるCO ₂ 削減推進事業
---	--

「特集」

〇いいこすいいだプロジェクト

平成 22 年 9 月に、飯田下伊那地域の事業所で構成する「地域ぐるみ環境 ISO 研究会」の事業所の中から参加を表明した 8 事業所*により、温室効果ガス削減に向けた取組みを行う「いいこすいいだプロジェクト」が発足しました。「いいこす」の「いい」は、Energy (エネルギー) の「E」、Environment (環境) の「E」、「良い」そして「飯田の「いい」を表し、「こす」は「CO₂」、「コスト」を意味します。飯田 (南信州) 発の温室効果ガス削減について先導的な取組みを行い、持続可能な地域社会の構築のために貢献することを目指しています。

(株)アイパックスをモデル事業所に選定し、(社)長野県環境保全協会から省エネアドバイザーを招いて、毎月 1 回、プロジェクトメンバーによる会議や工場施設などにおける省エネ対策の検証を始めました。まずは、お金を掛けずにできる省エネ対策を、省エネ化のための体制づくりも含めてとことん実施し、モデル事業所で培った省エネのノウハウを一般化します。それを地域ぐるみ環境 ISO 研究会参加事業所に展開する予定です。その後、地域の事業所において、投資を含む省エネ改善提案をしていきながら市民一人一人に取組を広げていくことを考えています。

そして、環境モデル都市の目標として掲げる、「2050 年までに地域全体から CO₂排出量 70%削減 (2005 年比)」の実現に向けて事業所として取り組みます。

※ 8 事業所…(株)アイパックス、旭松食品(株)、飯田市役所、オムロン飯田(株)、おひさま進歩エネルギー(株)、シチズン平和時計(株)、多摩川精機(株)、三菱電機(株)中津川製作所飯田工場



← いいこすいいだプロジェクト会議の様子

省エネアドバイザーと工場内を確認している様子 →



6 環境にやさしい事業活動の推進

(1) 環境への負荷を低減する事業活動の推進(地域ぐるみ環境 I S O研究会事業者の取組み)

実施主体	実施事項
飯田信用金庫	1、支店改築に伴う設備 ・外壁断熱工法の採用 ・太陽光発電システム (20kwh) ・風力発電システム (1 kwh) ・LED照明 ・駐車場緑化舗装 ・高効率熱交換型換気システム 2、空調設備を温水ボイラー (灯油) からヒートポンプ式 (電気) に変更 (3店舗) 3、デマンド監視システム導入 (本店ビル)
イワタニ長野(株)飯田支店	・太陽光発電システムおよびエネファーム (燃料電池) の販売取り付け。 ・高効率厨房機器および潜熱回収式給湯器の販売取り付け。 ・商品販売の際生じる発泡スチロールのリサイクル。
エコトピア飯田(株)	1、いいむす21 上級を推進しており月1回の環境改善会議を全社員出席で行っています。 2、新聞古紙を利用した環境配慮型製品の研究・開発・生産・販売を行っています。 3、本社・工場共に月1回の割合で周辺環境整備として道路のゴミ拾いを行っています。 4、工場敷地内環境整備として春・夏・秋の3回草刈を行っています。 5、出張時以外はノー残業を推進しています。 6、社用車・通勤車両のエコドライブを推進しています。

実施主体	実施事項
オムロン飯田(株)	<p>1、省エネ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 熱源設備の廃熱強制排気による空調負荷低減 ・ エア漏れチェックの定期運用システム構築と実施 ・ スタッフルーム・会議室の照明間引きとプルスイッチ取り付け ・ 2灯式照明器具へダミー管設置により1灯点灯へ変更（100箇所） ・ ガソリン式フォークリフトから電気式フォークリフトへ買い替え（5台） ・ 自動販売機の保温温度設定調整 ・ 食堂・喫茶冷蔵庫使用台数削減、その他冷蔵庫温度設定変更 ・ コンプレッサ台数制御更新 <p>2、省資源</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ I S O文書・記録等社内文書の電子押印システムスタートによる紙の削減 ・ 生産管理システムの出力リスト電子化による紙の削減 <p>3、廃棄物削減・リサイクル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物を、中間処理量・再資源化量・最終処分量に区分けして、最終処分までの実質再資源化率2005年7月から98%以上を達成。以降現在まで98%以上を維持。 <p>4、汚染予防</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 浄化槽排水の水質改善 <p>5、グリーン調達/購入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 仕入先全社を対象にグリーン調達を実施 ・ 事務用品のグリーン購入実施 <p>6、アセスメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 製品アセスメントの実施 ・ 設備アセスメントの実施 ・ 化学物質アセスメントの実施 <p>7、地域貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会社周辺のごみ拾い 3回/年実施 ・ 福祉施設の清掃、カーブミラー拭き 1回/年実施 ・ 会社周辺の草刈 4回/年実施 ・ 地域の会社見学受入れによる啓蒙活動実施（随時） ・ 親子で水質調査（リサイクルシステム研究会主催）へ参画 ・ I N Aコピー用紙回収システムへ参画 <p>8、環境提案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社内より環境提案を募集し、実施する活動の拡大 <p>9、その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Q C Dの改善による環境負荷低減 ・ 全般業務効率向上による環境負荷低減

実施主体	実施事項
化成工業(株)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 成形工程において発生した廃プラの社内リターン化によるリサイクルの推進。 ・ 回収業者と協力して廃プラの分別徹底と再資源化推進。 ・ 成形機ヒーター部へ断熱器具取付けによる余剰加熱電力抑制。 ・ 工場照明の一部を水銀灯から蛍光灯へ変更し電気使用量低減。 ・ 照明機器をセンサー式に改良し節電。 ・ 産廃処理品の資源回収化の推進。 ・ エアコン使用制限と温度管理の徹底。 <p>資源の浪費を抑えると共に生産効率を犠牲にせず経費節減に結びつける努力をしています。</p>
木下建設(株)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員全員で、11月に大宮通の桜並木の落ち葉清掃を行いました。又、その落ち葉を肥料にして、地域の皆様に利用していただくよう配布する準備をしております。 ・ 年2回「りんご並木に花を植える会」主催のチューリップ、パンジー等の球根の植え付け、草取り、清掃に参加しています。 ・ 5月に(財)長野県テクノ財団他主催の「天竜川水系環境ピクニック」に参加して天竜川等の河川清掃を行っています。 ・ サングン会館主催のラブロード（R153号線の空き缶・ごみ拾い）、ラブリバー（天竜川河川敷の空き缶・ごみ拾い）に参加しています。 ・ 名古屋支店では、毎週事務所周辺道路の清掃を行っています。 ・ 自己宣言について南信州いいむす21 IS014001南信州宣言の確認を受け、地域全体での環境改善に一層努力していきたいと思えます。 ・ 「自転車市民共同利用システム推進事業」に参加し、温暖化防止に協力しています。 ・ 電気・ガス・紙の使用量を削減するため、毎月統計を取っています。（本社において） ・ 作業所（現場）から出る廃棄物の分別を徹底し、削減を図っています。
神稲建設(株)	<ol style="list-style-type: none"> 1、ライトダウン・ノー残業デーの月1回、第3水曜日の実施 2、里山整備作業・自社管理里山の整備作業 3、各事務所周辺の環境美化 4、エコキャップ運動、地元学校への寄付 5、テレマティクスサービスによる安全・環境運転の取組み

実施主体	実施事項
シチズン平和時計(株)	<p>1、省エネ・省資源の取組み (CO2排出量の削減活動)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ものづくりにおける効率化の推進 ・環境配慮型製品・設備の開発の推進 ・廃棄物の削減活動 ・電気使用量の削減 ・燃料使用量の削減 (ノーマイカー通勤運動) ・コピー用紙使用量の削減 ・一斉行動週間に参加 <p>2、地域社会への貢献活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「天竜川水系環境ピクニック」に参加(毎年5月) ・5月30日(ゴミゼロの日)に工場(4工場)周辺のごみ拾い
中部電力(株)飯田営業所	<ul style="list-style-type: none"> ・環境方針・重点目標を定め環境保全に取り組んでいます。 ・学校、公園、福祉施設などの公共施設で、地域のお客さまと一緒に植樹活動を行いました。 ・出前教室を開催しました。 <p>(お申込みをいただいた学校に当社社員が出張し、電気を作るしくみや環境・エネルギーについて一緒に学びます。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化問題への対応に焦点をあて、家庭でできる省エネルギー・省CO2活動の情報を提供しました。 ・事業場周辺道路のごみ拾い、事業場隣接の桜並木の除草・落ち葉拾いなど、環境美化活動を実施しました。 ・天竜川水系環境ピクニックに参加しました。 ・天竜川環境美化活動に参加しました。 ・地球温暖化防止一斉行動週間に参加しました。
TDK庄内(株)飯田工場	<ul style="list-style-type: none"> ・環境パトロール 工場周辺のごみ拾いを毎月実施 ・油燃焼による暖房をやめ電気式の暖房とし大気汚染防止、CO2の削減を推進 ・生産設備の断熱、ユーティリティー設備の更新など生産関連設備の省エネ ・設備の生産性や品質を上げ、エネルギー効率(原単位)の向上を図る。 ・圧縮エアーの低圧化 ・圧縮エアー漏れ調査によるエアー使用の効率アップ ・水冷冷房の廃止による水の使用量削減
(株)原鉄	<ul style="list-style-type: none"> ・エコドライブの実施(燃費向上) ・レンタル機械(建設機器等)購入時の環境にやさしい商品の検討・購入 ・生ごみ処理機(はらぺこくん)の販売・保守(生ごみの循環型システム) ・工業排水処理施設の提案・実施・維持管理 ・電気・紙の使用量削減 ・廃棄物の削減

実施主体	実施事項
吉川建設(株)	<p>1、省エネ・省資源への取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 温暖化防止のための国民運動「チャレンジ25キャンペーン」への参画 ・ 本社内屋内の照明器具を省エネ型へ変更 ・ 工事現場仮設事務所へ独立型太陽光システムの利用を継続 ・ 環境に配慮した創意工夫を工事現場単位での計画・実施 ・ 環境に配慮した設計・提案 <p>2、地域貢献・環境保全活動への取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 飯田りんご並木の環境清掃活動の実施 ・ 松本・塩尻市での周辺道路清掃の実施 ・ 名古屋支店で夏季に打ち水の実施 ・ 長野県南部防災対策協議会による天竜川河川清掃、道路清掃活動への参加 ・ 長野県テクノ(財)による諏訪湖・天竜川水系健康診断活動及び天竜川水系環境ピクニックへの参加 ・ (社)長野県林業土木協会天竜支部による中央アルプス駒ヶ岳美化清掃活動への参加 ・ 自転車市民共同利用システム推進事業への参加

6 環境にやさしい事業活動の推進

(1) 環境への負荷を低減する事業活動の推進(地域ぐるみ環境ISO研究会事業者の取組)

実施主体	実施事項
イワタニ長野(株)飯田支店	<ul style="list-style-type: none"> ○ 太陽光発電システムの提案・販売・施工。 ○ エネファーム(家庭用燃料電池)の提案・販売・施工。 ○ 省エネで燃焼効率が優れているエコジョーズ(高効率ガス給湯器)およびエコフィール(高効率石油給湯器)を多数販売・施工。 ○ 商品の梱包等で不要になった発泡スチロールは溶剤で溶解し、リサイクル活用に努めている。 ○ 商品の梱包等で不要になったダンボールは分別し、回収している。 ○ 全社で毎月第2水曜日はノー残業デーを実施している。 ○ 2009年9月より、地域ぐるみISO研究会に加入。 ノーマイカーウィークなどの一斉行動や各種イベントに参加。 ○ 南信州いいむす21 登録。
(株)マエダ	<ul style="list-style-type: none"> (1) 飯田市から、レンタル自転車を借りて、通勤、近隣へ用事に使用し、自家用車、営業車の利用をし、CO₂削減に取り組んでいます。 (2) 従業員へ体験をしていただく為飯田市からのエコカー(電気自動車)の申し込みを行ないました。 (3) 産業廃棄物協会からの依頼で、松川インター付近の清掃活動の実施(年1回実施)。 (4) 毎週会社周辺の清掃活動と、松川河の草刈作業の実施。 (5) 松尾明地区の河川清掃への協力。

実施主体	実施事項
オムロン飯田（株）	<p><省エネ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 熱源設備への断熱材取り付けによる空調負荷低減 ・ エア漏れチェックの定期運用システム構築と実施 ・ 生産ラインの非稼動時空調設定見直しと給排気最適化による電力削減 ・ 熱源設備のON/OFFタイマー設定見直しによる待機時間の短縮 ・ 外調機インバータ周波数設定変更による省エネ <p><省資源></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 電子化によるコピー用紙の削減 <p><リサイクル></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物を、中間処理量・再資源化量・最終処分量に区分けして、最終処分までの実質再資源化率05年7月から98%以上を達成。以降現在まで98%以上を維持。 ・ 一般廃棄物の再資源化不可物を再資源化へ転換 <p><グリーン調達/購入></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 仕入先全社を対象にグリーン調達を実施 ・ 事務用品のグリーン購入実施 <p><化学物質></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 鉛フリー化の推進 <p><アセスメント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 製品アセスメントの実施 ・ 設備アセスメントの実施 ・ 化学物質アセスメントの実施 <p><地域貢献></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会社周辺のごみ拾い 3回/年実施 ・ 福祉施設の清掃、カーブミラー拭き 1回/年実施 ・ 会社周辺の草刈 4回/年実施 ・ 地域の会社見学受入れによる啓蒙活動実施（随時） ・ 親子で水質調査（リサイクルシステム研究会主催）へ参画 ・ INAコピー用紙回収システムへ参画
化成工業（株）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 成形工程において発生した廃プラの社内リターン化によるリサイクルの推進。 ・ 回収業者と協力して廃プラの分別徹底と再資源化推進。 ・ 成形機ヒーター部へ断熱器具取付けによる余剰加熱電力抑制。 ・ 工場照明の一部を水銀灯から蛍光灯へ変更し電気使用量低減。 ・ 照明機器をセンサ式に改良し節電。 ・ 会社周辺及びR153のゴミ拾いなど地域の美化清掃を実施（8月）。 ・ 産廃処理品の資源回収化の推進。 <p>資源の浪費を抑えると共に生産効率を犠牲にせず経費節減に結びつける努力をしている。</p>

実施主体	実施事項
神稲建設（株）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本社では毎朝飯田市主税町の道路と緑地帯の環境清掃を行っております。 ・ 高森事業センターでは毎朝事業所周辺の環境清掃を行っております。 ・ 全社で毎週水曜日はノー残業デーを実施しております。 ・ 毎月第二水曜日はライトダウンの日と定め実施しております。 ・ 高森事業センター・くましろホールに省電力機器を設置し電力削減を行っております。 ・ 産業廃棄物減量化・適正処理実践協定を結び、産業廃棄物の一層の減量、再資源化に取り組んでいます。 ・ バイオ生ゴミ発酵消滅機（シンクピア）の代理店となり販売・取り付けを行っております。（生ゴミをバイオの力で水と炭酸ガスに分解） ・ 飯田市の自転車市民共同利用システム（レンタサイクル）に参加し通勤・業務に自転車を利用し、CO₂削減に取り組んでいます。
シチズン平和時計（株）	<p>（省エネ・省資源の取組み）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ものづくりにおける効率化の推進 ○環境配慮型製品・設備の開発の推進 ○紙使用量の削減活動 ○ノーマイカー通勤運動・出張時公共交通機関の利用促進 ○ハイブリット車の導入（2台） ○廃棄物の削減活動 ○一斉行動週間に参加 （地域社会への貢献活動） ○「天竜川水系環境ピクニック」に参加（毎年5月） ○5月30日（ゴミゼロの日）に工場（4工場）周辺のゴミ拾い
中部電力（株）飯田営業所	<ul style="list-style-type: none"> ○環境方針・重点目標を定め活動を展開しています。 ○地域における植樹活動に取り組んでいます。 ○出前教室を開催しています。（学校に当社社員が出張して、環境エネルギー教室などを開催しています。） ○地球温暖化問題への対応に焦点をあて、家庭でできる省エネルギー・省CO₂活動の情報を提供しています。 ○事業場周辺道路のゴミ拾い、事業場隣接の桜並木の除草・落ち葉拾いを行っております。 ○天竜川水系環境ピクニックへ参加しています。 ○地球温暖化防止一斉行動週間へ参加しています。 ○県下一斉ノーマイカー通勤ウィークおよび地球温暖化防止一斉行動週間へ参加しています。

実施主体	実施事項
<p>(株) トーエネック 飯田営業所</p>	<p>1. 電気使用量の維持 目標値： 平成21年度電力使用量実績を維持 具体的活動： ・室内照明の未使用時消灯 ・空調機設定温度の確認（夏季28℃以上、冬季22℃以下） ・電力使用量の実績把握</p> <p>2. 産業廃棄物の再資源化 目標値： 産業廃棄物の再資源化を維持 具体的活動： ・定められた区分に従って廃棄物を分別 ・排出量の実績把握</p> <p>3. 地域貢献活動の実施 目標値： 地域貢献活動を2回以上実施 具体的活動： ・事業場周辺の清掃活動または地域貢献活動を実施</p>
<p>夏目光学(株)</p>	<p>(1) CO2削減 ○ノーマイカー実施対象者（代替え通勤手段のある者）に年24回のノーマイカー通勤協力要請→未達成者にはレポートを提出させ、環境に対する意識向上を図る。 ○社内の全生産設備に、一時間当たりの使用電力量・電気料金・使用電力量から換算した排出されるCO2の量を表示し、社員に意識付けを実施。 ○不良損失金額から、CO2の排出量を計算し、今期不良削減により54.4tのCO2削減を目指している。 ○デマンド監視装置を設置し、デマンド警報が鳴った際稼働を停止する装置を予め定め、デマンド警報発令時には即停止させ目標電力量を上回らないようしている。</p> <p>(2) ISO14001に基づいた環境マネジメントシステムの構築継続 ○2010年10月更新審査受審 ○より効果的なシステムになるよう継続的改善実施 ○当社だけでなく調達先にも環境に関する取組みの依頼実施</p> <p>(3) 地域環境美化活動 ○2010年11月6日に、本社では会社周囲の清掃・松川河川敷公園・矢高神社清掃、川路にあるテクノロジーセンターでは周辺のゴミ拾い、東京営業所では近くにある公園の清掃を実施。</p> <p>(4) 廃棄物の分別・リサイクル率の向上 ○廃棄物の分別の徹底の継続 ○リサイクル率の向上を目指した調達の実施</p>

6 環境にやさしい事業活動の推進

(1) 環境への負荷を低減する事業活動の推進(地域ぐるみ環境ISO研究会事業者の取組)

実施主体	実施事項
(株)アイパックス	<p>① 2001年ISO14001取得 環境方針に基づき、目的目標を設定し活動している 環境配慮型製品の開発と普及を促進する エコ関連商品の販売拡大 段ボール包装容器の販売拡大 省エネルギー・省資源及び地球温暖化の軽減に取り組む 電気使用量の削減</p> <p>廃棄物の減量化 ゴミの排出量の削減 再利用化率の向上</p> <p>環境保全活動の実施 会社周辺の清掃活動</p> <p>② 2009年より 地域ぐるみISO研究会に加入 一斉行動 イベントなどに参加 ③ ノンフタル接着剤への変更 ④ 営業車両ハイブリッド化 2台導入 ⑤ 材料受入用ベニヤ板をプラ段に変更し、廃棄物削減 ⑥ 廃プラスチックの中から、使用済みストレッチフィルムを分別圧縮し、廃棄物から有価物化</p>
イワタニ長野(株)飯田支店	<p>○ 太陽光発電システムの提案・販売・施工 ○ エネファーム(家庭用燃料電池コージェネレーションシステム)の提案・販売・施工 ○ 省エネで燃焼効率が優れているエコジョーズ(高効率ガス給湯器)およびエコフィール(高効率石油給湯器)を多数販売・施工 ○ 商品の梱包等で不要になった発泡スチロールは溶剤で溶解し、リサイクルに努めている。 ○ 商品の梱包等で不要になったダンボールは分別し、回収している。 ○ 全社で毎月第2水曜日はノー残業デーを実施している。</p>
井坪設備工業(有)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車市民共同利用システム推進事業に参加し、自転車を1台借用し現場や市内の移動に利用している。 ・ 環境配慮型商品の研究と斡旋。 ・ 地域ぐるみISO研究会事業、イベントへの積極的参加。 ・ 産業廃棄物の分別リサイクル化。 ・ 南信州いいむす21登録。

実施主体	実施事項
オムロン飯田（株）	<p><省エネ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生産ライン日稼動中の待機電力大幅 ・ 熱源設備への断熱材取り付けによる空調負荷低減 ・ エア漏れチェックの定期運用システム構築と実施 ・ 省エネ法に基づく管理標準の一斉整備 <p><省資源></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物を、サーマルリサイクルからマテリアルリサイクルへの変更推進 ・ トイレのフラッシュバルブ流量を減らし、水使用量を削減 ・ 設計プロセス改善によるコピー用紙の大幅削減（9万枚/年削減） <p><リサイクル></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物を、中間処理量・再資源化量・最終処分量に区分けして、最終処分までの実質再資源化率05年7月から98%以上を達成。以降現在まで98%以上を維持。 <p><グリーン調達/購入></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 仕入先全社を対象にグリーン調達を実施 ・ 事務用品のグリーン購入実施 <p><化学物質></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 鉛フリー化の推進 <p><アセスメント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 製品アセスメントの実施 ・ 設備アセスメントの実施 ・ 化学物質アセスメントの実施 <p><地域貢献></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会社周辺のごみ拾い 3回/年実施 ・ 福祉施設の清掃、カーブミラー拭き 1回/年実施 ・ 会社周辺の草刈 4回/年実施 ・ 地域の会社見学受入れによる啓蒙活動実施（随時） ・ 親子で水質調査（リサイクルシステム研究会主催）へ参画 ・ INAコピー用紙回収システムへ参画
化成工業（株）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 成形工程において発生した廃プラの社内リターン化によるリサイクルの推進。 ・ 回収業者と協力して廃プラの分別徹底と再資源化推進。 ・ 成形機ヒーター部へ断熱器具取付けによる余剰加熱電力抑制。 ・ 工場照明の一部を水銀灯から蛍光灯へ変更し電気使用量低減。 ・ 照明機器をセンサ式に改良し節電。 ・ 会社周辺及びR153のゴミ拾いなど地域の美化清掃を実施（10月、11月）。 <p>資源の浪費を抑えると共に生産効率を犠牲にせず経費節減に結びつける努力をしている。</p>

実施主体	実施事項
木下建設（株）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎年11月に、職員全員で、大宮通の桜並木の落ち葉清掃を行っています。又、その落ち葉を肥料にして、地域の皆様に利用していただくよう配布しています。 ・ 年2回、「りんご並木に花を植える会」主催のチューリップ、パンジー等の球根の植え付け、草取り、清掃に参加しています。 ・ 毎年5月に(財)長野県テクノ財団他主催の「天竜川水系環境ピクニック」に参加して天竜川等の河川清掃を行っています。 ・ サングン会館主催のラブロード（R153号線の空き缶・ゴミ拾い）、ラブリバー（天竜川河川敷の空き缶・ゴミ拾い）に参加しています。 ・ 名古屋支店では、毎週事務所周辺道路の清掃を行っています。 ・ 南信州いいむす21 IS014001南信州宣言の適合確認を受け、地域全体での環境改善に一層努力していきたいと思ます。 ・ 「自転車市民共同利用システム推進事業」に参加し、温暖化防止に協力します。
神稲建設（株）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本社では毎朝飯田市主税町の道路と緑地帯の環境清掃を行っております。 ・ 高森事業センターでは毎朝事業所周辺の環境清掃を行っています。 ・ 全社で毎週水曜日はノー残業デーを実施しております。 ・ 毎月第二水曜日はライトダウンの日と定め実施しております。 ・ 高森事業センター・くましろホールに省電力機器を設置し電力削減を行っております。 ・ 産業廃棄物減量化・適正処理実践協定を結び、産業廃棄物の一層の減量、再資源化に取り組んでいます。 ・ バイオ生ゴミ発酵消滅機（シンクピア）の代理店となり販売・取り付けを行っております。（生ゴミをバイオの力で水と炭酸ガスに分解） ・ 飯田市の自転車市民共同利用システム（レンタサイクル）に参加し通勤・業務に自転車を利用し、CO2削減に取り組んでいます。
シチズン平和時計（株）	<p>（省エネ・省資源の取組み）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ものづくりにおける効率化の推進 ○環境配慮型製品・設備の開発の推進 ○紙使用量の削減活動 ○ノーマイカー通勤運動 ○廃棄物の削減活動 ○一斉行動週間に参加 <p>（地域社会への貢献活動）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「天竜川水系環境ピクニック」に参加(毎年5月) ○5月30日(ゴミゼロの日)に工場(4工場)周辺のゴミ拾い

実施主体	実施事項
中部電力（株）飯田営業所	<ul style="list-style-type: none"> ・事業場に隣接するりんご並木の除草および事業場周辺の道路のゴミ拾いを、年に数回行っています。 ・主に小学生を対象に、ご要望に応じて出前教室を実施しており、エネルギー資源と地球温暖化について話をさせていただいています。 ・婦人会、自治会など各種団体を対象に、「電気何でも相談室」を開催いたします。 <p>電気に関する安全・上手な使い方など、省エネに関する話もいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年、天竜川環境美化活動に参加しています。
(株) トーエネック 飯田営業所	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域貢献活動の実施 目標値：平成21年度末までに4回以上地域貢献活動を実施する。 具体的活動：行政及び町内会等と協調し、事業場周辺の清掃活動又は地域貢献活動を実施する。 2. 事務用品のグリーン購入の推進 目標値：平成21年度末までにグリーン購入率を90%以上とする。 具体的活動：事務用品の購入時にカタログを確認してグリーン購入に務める。 3. 電気使用量の維持 目標値：平成20年度電力使用量実績の維持 具体的活動：電力使用量の実績把握 4. 車両燃料使用量の維持 目標値：平成20年度の車両燃料（ガソリン）使用量の維持 具体的活動：燃料使用量の実績把握 5. 紙屑リサイクルの促進 目標値：紙屑リサイクルの促進 具体的活動：紙屑排出量の実績把握 6. 産業廃棄物の再資源化の維持 目標値：紙屑リサイクルの促進 具体的活動：産業廃棄物分別チェック、排出量の実績把握
夏目光学(株)	<p>ISO14001:2004の経営ツールとして、PDCAを確実に回していく事に拠り、環境改善も同時に図っていく事を目指して取り組んでいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○長野県省エネパトロール隊に会社を見て頂き、日頃気付かない点に関してご指摘を頂きました。 経営環境は厳しい状況であり、すべて取り込む事はできませんでしたが、直ぐにできる事については工場内取組、特に節電対策を行いました。 ○デマンドの監視システムを設置し、電気使用量を監視しています。 ○ECOキャップ運動を社内を実施しています。 ○ノーマイカーによる通勤に各個人目標値を決めて取り組んでいます。中には目標の3倍～5倍実施してくれる社員もいます。 ○環境管理技術の勉強会に積極的に参加し、新たな環境に関する取組を模索しています。

実施主体	実施事項
(株) 原鉄	<ul style="list-style-type: none"> ○ エコドライブの実施（燃費向上） ○ レンタル機械（建設機器等）購入時の環境にやさしい商品の検討・購入 ○ 生ごみ処理機（はらぺこくん）の販売・保守（生ごみの循環型システム） ○ 工業排水処理施設の提案・実施・維持管理 ○ 電気・紙の使用量削減 ○ 廃棄物の削減
三菱電機（株） 中津川製作所飯田工場	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全員参加による職場内の無駄の発見と改善活動（もったいない作戦）継続。 ・ 省エネ月間による省エネルギー活動の啓蒙。 ・ 新工場（太陽光発電）の照明の一部にLEDライト採用による省エネ。 ・ 所内ブラックイルミネーション実施による夜間照明省エネ（毎月土日、給与日、賞与日） ・ 機械設備の排気ガス除去装置導入による温暖化効果ガスの削減（前年より継続）
盟和産業（株）長野事業所	<p>《環境改善に関わる取組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 省資源（社内発生廃プラスチック複合材のリサイクル還元、社外リサイクル材の利用） <ul style="list-style-type: none"> ① 表皮(PET繊維/PP繊維混紡不織布)/PP基材品 → 粉碎分離、PP基材部分を還元利用 ② 塩ビ製品生産時不良・ロスの購入利用 ・ CO2削減（社内エコドライブ運動）：事業所から全社取組み（2006年度の 15%以上削減） <ul style="list-style-type: none"> ① フォークリフトの燃料削減： ガソリン&軽油 10,340l/月 → 7,270l/月以下 ② 社有車使用燃料削減： ガソリン&軽油10,640l/月 → 8,880l/月以下 ・ 産業廃棄物削減： 埋立廃棄物 205ト/年以下（2006年度の 40%以上削減） ・ エネルギー削減： 電力指標 2.40kWh/売上げ千円 以下（2006年度の 4%以上削減） 蒸気指標 0.2001/売上げ千円 以下（2007年度の 1.5%以上削減） ・ 環境負荷物質削減： PRTR対象物質(トルエン、キシレン)使用量 1,224kg/年以下 (2006年度の 30%削減)

実施主体	実施事項
吉川建設（株）	<ul style="list-style-type: none"> 1. 全社的な取り組み <ul style="list-style-type: none"> ① IS014001を認証取得し、環境方針、環境目標を定め活動を行っています。 ② 地球温暖化対策推進本部が推進している国民運動「チーム・マイナス6%」運動に参加しています。 2. 建設現場等での環境活動の取り組み <ul style="list-style-type: none"> ① 現場事務所など太陽光発電を取り入れた省エネへの取り組みを行っています。 ② 建設廃材などの分別を徹底し、混合廃棄物を減らす活動を行っています。 ③ 営業、設計部では、環境にやさしい設計提案、営業提案をしています。 3. 地域の環境改善への取り組み <ul style="list-style-type: none"> ① 本社、飯田支店では、飯田りんご並木通りの環境清掃活動を行っています。 ② 松本支店では、支店周辺の環境清掃を実施しています。 ③ 長野県南部防災対策協議会による天竜川河川清掃、道路清掃活動に参加しています。 ④ 長野県テクノ(財)による諏訪湖・天竜川水系健康診断活動及び天竜川水系環境ピクニックに参加しています。

【各分野を支える基盤的施策】

(1) 環境に配慮した事業実施の仕組みづくり(地域ぐるみ環境ISO研究会事業者の活動)

個別施策	実施主体	実施事項	環境に対する効果
民間事業などにおける環境への配慮	TDK飯田(株)	・エネルギーの使用量削減、排出物の抑制、物流の効率化などを取り組んでいます。また、工場周辺の清掃を毎月実施しています。	地域の環境活動により工場の生産活動における周辺地区住民の理解が得られます。
	オムロン飯田(株)	<p><省エネ></p> <ul style="list-style-type: none"> 電力測定器の取付(第一工場:95箇所、第二工場:81箇所) 蓄熱層の導入 遮熱ネットの取付(2箇所) 水銀灯からインバータ式蛍光灯へ変更 ライン空きエリアの間仕切り実施 <p><省資源></p> <ul style="list-style-type: none"> 廃棄物を、サーマルリサイクルからマテリアルリサイクルへの変更推進 トイレのフラッシュバルブ流量を減らし、水使用量を削減 設計プロセス改善によるコピー用紙の大幅削減(9万枚/年削減) <p><リサイクル></p> <ul style="list-style-type: none"> 廃棄物を、中間処理量・再資源化量・最終処分量に区分けして、最終処分までの実質再資源化率05年7月から98%以上を達成。以降現在まで98%以上を維持。 <p><グリーン調達/購入></p> <ul style="list-style-type: none"> 仕入先全社を対象にグリーン調達を実施 事務用品のグリーン購入実施 <p><化学物質></p> <ul style="list-style-type: none"> 鉛フリー化の推進 <p><アセスメント></p> <ul style="list-style-type: none"> 製品アセスメントの実施 設備アセスメントの実施 化学物質アセスメントの実施 <p><地域貢献></p> <ul style="list-style-type: none"> 会社周辺のごみ拾い 2回/年実施 福祉施設の清掃、カーブミラー拭き 1回/年実施 会社周辺の草刈 4回/年実施 地域の会社見学受入れによる啓蒙活動実施(随時) 親子で水質調査(リサイクルシステム研究会主催)へ参画 INAコピー用紙回収システムへ参画 	省エネ活動によるCO2排出量の削減と周辺環境の保全につながります。地域貢献により周辺住民の会社に対する理解を得ることができます。
	シチズン平和時計(株)	①「天竜川水系環境ピクニック」に参加(毎年5月)。 ②5月30日(ゴミゼロの日)に工場(4工場)周辺のゴミ拾い。	地域貢献により周辺住民の会社に対する理解を得ることができます。
	(株)トーエネック 飯田営業所	<p>1. 電気使用量の削減</p> <p>目標値: 平成20年度末までに電力使用量を基準年度より4%以上削減する。</p> <p>具体的活動: ・室内照明の未使用時消灯 ・空調機設定温度の確認(夏季28℃以上、冬季22℃以下)</p> <p>・電力使用量の実績把握</p> <p>2. 車両燃料使用量の維持および向上</p> <p>目標値: 2006年度の車両燃料(ガソリン)使用量を維持する。</p> <p>具体的活動: ・使用量節減対策の実施</p> <p>・使用量の監視・測定</p> <p>3. 地域貢献活動の実施</p> <p>目標値: 平成20年度末までに地域貢献活動を3回以上実施する。</p> <p>具体的活動: ・地域貢献活動の実施 行政および町内会等と協調し、事業場周辺の清掃活動または地域貢献活動を実施する。</p> <p>4. 事務用品のグリーン購入の推進</p> <p>目標値: 平成20年度末までにグリーン購入率を89%以上とする。</p> <p>・監視・測定を含みグリーン購入に務める。</p>	

個別施策	実施主体	実施事項	環境に対する効果
	(株)マエダ	(社内の省エネ活動) ・変電設備へ、デマンドシステムを取り付け、電機使用量の設定、管理をしています。 (地域貢献活動) ・年に1度ですが、産業廃棄物協会の主催で、松川インター周辺の美化活動に参加しています。 ・毎週土曜日には、会社沿線の清掃を実施しています。	地域貢献により周辺住民の会社に対する理解を得ることができます。 地球温暖化防止と省エネルギー対策ができます。
	井坪設備工業(有)	・環境配慮型商品の研究と斡旋。 ・地域ぐるみISO研究会事業、イベントへの積極的参加。 ・産業廃棄物の分別リサイクル化。 ・南信州いいむす21登録。	環境配慮型の事業所としてPRができます。
	化成工業(株)	・成形工程において発生した廃プラの社内リターン化によるリサイクルの推進。 ・エアコン、照明器具などグリーン購入法適合品の購入や燃費に配慮した社有車への切替え。 ・会社周辺及びR153のゴミ拾いなど地域の美化清掃を実施(10月)。	環境に配慮した事業活動が実施できると共に、地域貢献により周辺住民の会社に対する理解を得ることができます。
	吉川建設(株)	◎ ISO14001を認証取得し、環境方針、環境目標を定め活動を行っています。 ・営業・設計部では、環境にやさしい設計提案、営業提案をしています。 ・建設現場では、建設廃材などの分別を徹底し、混合廃棄物を減らす活動を行っています。 ・地球温暖化対策推進本部が推進している国民運動「チーム・マイナス6%」運動に参加しています。 ◎地域の環境改善への取り組みを行っています。 ・本社・飯田支店では、飯田りんご並木通りの環境清掃活動を行っています。 ・松本支店では、支店周辺の環境清掃を実施しています。 ・長野県南部防災対策協議会による天竜川河川清掃、道路清掃活動に参加しています。 ・長野県テクノ(財)による諏訪湖・天竜川水系健康診断活動及び天竜川水系環境ピクニックに参加しています。	環境に配慮した事業活動が実施できると共に、地域貢献により周辺住民の会社に対する理解を得ることができます。
	(株)原鉄	○ エコドライブの実施(燃費向上) ○ 花いっぱい運動(事務所周辺や事務所に花や緑を置く) ○ レンタル機械(建設機器等)購入時の環境にやさしい商品の検討・購入 ○ 生ごみ処理機(はらべこくん)の販売・保守(生ごみの循環型システム) ○ 工業排水処理施設の提案・実施・維持管理	社員に対する環境意識啓発ができると共に環境に配慮した事業活動が実施できています。
	(株)光和	・供養品のリサイクル 不要になった品を回収し、供養した後マテリアル・サマールリサイクルに仕分け処理 ・コピー用紙の両面使用(個人情報に記載されていない物について)	社員に対する環境意識啓発ができると共に環境に配慮した事業活動が実
	信南サービス(株)	・天井の電気は控え、卓上の電気スタンドを使用しています。 ・今年もプリンターにたくさん花を植えました。 ・冷房は使用せず、うちわと冷やしタオルと打ち水で涼をとりました。 ・暖房設備温度を20~22℃に保ち、膝掛け等寒さ対策をしています。	社員に対する環境意識啓発ができると共に環境に配慮した事業活動が実施できます。

個別施策	実施主体	実施事項	環境に対する効果
	(株) 八十二銀行	<p>八十二銀行は環境保全活動を「CSR(企業の社会的責任)の根幹」に位置づけて経営に組み入れてきました。維持可能な地域社会や、地球環境をまもるための活動を展開しています。2007年度のCO2排出量は、1900年度比22.7%削減という実績でした。(京都議定書で定める日本の削減目標は6%)全職員が地道に取り組んできた成果のひとつです。</p> <p>《銀行業界初の古紙利用システム》</p> <p>平成3年度に、銀行界で初めて構築した「古紙回収・再生・利用」の一貫システムにより、機密文書等をストックフォームやトイレトペーパーとして再生し、行内で積極的に利用に努めています。</p> <p>《地方銀行で初めてISO14001を国内全部店で取得》</p> <p>平成11年3月に八十二銀行本店ビルにおいて、地方銀行初のISO14001認証を取得し、14年3月には国内全支店に拡大しました。活動拠点数は186、対象人数は5,000人近くになっております。</p> <p>《全職員が家庭で「エコライフ活動」を実施しています》</p> <p>平成13年度から全職員が家庭で「エコライフ活動によるCO2削減運動」を実践しています。飯田下伊那地区の各支店でも全職員が運動に取り組み、19年度にはほぼ100%の職員がCO2削減目標を達成しました。</p> <p>早くからのこうした活動が評価され、平成17年には「地球温暖化防止活動環境大臣賞」を銀行業界で初めて受賞しました。</p>	社員に対する環境意識啓発ができると共に環境に配慮した事業活動が実施できています。
	三菱電機(株)中津川製作所 飯田工場	<ul style="list-style-type: none"> ・空気圧縮機(コンプレッサー)の燃料転換によるCO2削減(A重油 → 電気) ・機械設備の排気ガス除去装置導入による温暖化効果ガスの削減。 ・テント倉庫シートを光透過率の高いシートに変えて昼間の照明を消灯することによる省エネ。 ・世界最小モーター「MINIMO」搭載製品開発による省電力化。 ・全員参加による職場内の無駄の発見と改善活動。(もったいない作戦) ・天竜川水系環境ビクニックへの参加。 	地域貢献により周辺住民の会社に対する理解を得ることができます。地球温暖化防止と省エネルギー対策ができます。社員に対する環境意識啓発ができると共に環境に配慮した事業活動が実施できます。
	神稲建設(株)	<ul style="list-style-type: none"> ・本社では毎朝飯田市主税町の道路と緑地帯の環境清掃を行っております。 ・高森事業センターでは毎朝事業所周辺の環境清掃を行っております。 ・全社で毎週水曜日はノー残業デーを実施しております。 ・毎月第二水曜日はライトダウンの日と定め実施しております。 ・高森事業センター・くましろホールに省電力機器を設置し電力削減を行っております。 ・産業廃棄物減量化・適正処理実践協定を結び、産業廃棄物の一層の減量、再資源化に取り組んでいます。 	地域貢献により周辺住民の会社に対する理解を得ることができます。
	中部電力(株)飯田営業所	<ul style="list-style-type: none"> ・事業場に隣接するりんご並木の草刈りを、年に3回程度実施しています。 ・事業場周辺の道路について、毎月1回ゴミ拾いを行っています。 ・主に小学生を対象に、ご要望に応じて出前教室を実施しており、エネルギー資源と地球温暖化について話をさせていただいています。 ・婦人会、自治会など各種団体を対象に、「電気何でも相談室」を開催いたします。 ・電気に関する安全・上手な使い方など、省エネに関する話もいたします。 	地域貢献により周辺住民の会社に対する理解を得ることができます。子供達へ環境に対する意識啓発を行うことができました。

個別施策	実施主体	実施事項	環境に対する効果
	東日本システム建設飯田営業所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2010年迄にPPC用紙の年間発注量2007年度比3%削減の環境目標の設定 ・ 月に1回環境の日を設定し、事業所周辺の清掃の実施 ・ 天竜川系環境ピクニックへの参加 ・ マイカーあいのりデーの設定・実施。 	<p>地域貢献により周辺住民の会社に対する理解を得ることができます。</p> <p>社員に対する環境意識啓発ができると共に環境に配慮した事業活動が実施できます。</p>
	南信共同アスコン(株)	<p>不要な電気の消灯 室内温度の管理 設定温度を守る エコドライブの推進 社有車・通勤車輛のエコドライブ マニュアルの配布他 プラント機械の効率的な稼動 省エネ・省資源となるような機械の運転を実施 社内待機車輛のアイドリングストップの実施</p>	<p>社員に対する環境意識啓発ができると共に環境に配慮した事業活動が実施できます。</p>

個別施策	実施主体	実施事項	環境に対する効果
	盟和産業(株)長野事業所	<p>《環境改善に関わる取組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・省資源(社内発生廃プラスチック複合材のリサイクル還元、社外リサイクル材の利用) <ul style="list-style-type: none"> ① 表皮(PET繊維/PP繊維混紡不織布)/PP基材品 → 粉碎分離、PP基材部分を還元利用拡大 ② 社外塩ビ製品生産時不良・ロス購入利用、PE端材の購入利用 <p style="margin-left: 20px;">注) 社内塩ビマット端材は 40年以上リサイクル利用継続</p> ・CO2削減(社内エコドライブ運動): 事業所から全社取組み (2006年度の 7.5%削減) <ul style="list-style-type: none"> ① フォークリフトの燃料削減: ガソリン&軽油 10,340l/月 → 9,565l/月以下 ② 社有車使用燃料削減: ガソリン&軽油10,640l/月 → 9,842l/月以下 ・産業廃棄物削減: 埋立廃棄物 239^t/年以下 (2006年度の 30%削減) ・エネルギー削減: 電力指標 2.47kWh/売上げ千円 以下 (2006年度の 2%削減) ・環境負荷物質削減: PRTR対象物質(トルエン、キシレン)使用量 1,570kg/年以下 (2006年度の 10%削減継続) 	<p>廃棄物のリサイクル化等の改善により、生産効率の改善が期待されるとともに省エネルギー対策により良好な工場の生産活動を図ることができます。</p>
	木下建設(株)	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年11月に、職員全員で、大宮通の桜並木の落ち葉清掃を行っています。 ・毎年4月に、「りんご並木に花を植える会」主催のチューリップ、パンジー等の球根の植え付け、草取り、清掃に参加しています。 ・毎年5月に(財)長野県テクノ財団他主催の「天竜川水系環境ピクニックに参加して天竜川等の河川清掃を行っています。 ・サンゲン会館主催のラブロード(R153号線の空き缶・ゴミ拾い)、ラブリバー(天竜川河川敷の空き缶・ゴミ拾い)に参加しています。 ・名古屋支店では、毎週事務所周辺道路の清掃を行っています。 	<p>社員に対する環境意識啓発ができると共に環境に配慮した事業活動が実施できます。</p>

6環境にやさしい事業活動の推進

(1) 環境への負荷を低減する事業活動の推進

取組の名称	取組内容	環境に対する効果	実施主体	H22決算額(円)	H22款・項・目 (細々目名)
監査(CO2排出量 の見える化)	定期監査資料においてCO2排出量の「見える化」を図ります。 ○H22.5.12 自治振興センター、公民館 ○H22.5.14 教育委員会(小中学校、共同調理場) ○H22.5.18 教育委員会(小中学校、給食センター)、保健福祉部(保育園) ○H22.11.9 総務部(地域づくり・庶務課、人事課、財政課、税務課、納税課、市民課)、市立病院(市立病院、上郷介護老人保健施設) ○H22.11.11 産業経済部、農業委員会事務局 ○H22.11.15 保健福祉部、危機管理部、会計課、議会事務局、選挙管理委員会事務局、企画部(秘書課) ○H22.11.17 企画部(企画課、リニア推進対策室、男女共同参画課)、水道環境部(水道局含む)、建設部 ○H22.11.19 教育委員会(学校教育課、生涯学習・スポーツ課、飯田市公民館、美術博物館、歴史研究所、文化会館、中央図書館)	CO2排出量の数値化により ○排出量が他課等と比較されることにより、削減が期待されます。 ○排出量の経年変化の把握ができます。 ○各課等の自己管理が期待されます。	監査委員事務局	なし	
研究会の立ち上げ と環境関連技術セ ンターの設置の研 究	飯田市環境技術開発センターのISO14001は、平成20年2月に更新審査を合格し、平成21年2月の2年次サーベイランスも無事終了しました。 センターの環境に対する積極的な取組みの大きな点は次の2点です。 ○センター入居企業による『環境に配慮した研究開発』の実施 ○センターの『省エネ活動』『エコ運転の実施』『ごみのリサイクル活動』の実施	センター入居企業、環境産業公園内企業及び近隣企業にISO14001・南信州いいむす21の普及を推進します。センター内の環境活動を実施し、省エネ・省資源活動や環境美化につながります。	工業課	7,589,554	07-01-05 (地域内発型産業 創造支援事業費)
環境配慮型新商品 の販売促進の支援	飯田市内の事業者などが開発又は製造した環境配慮型製品の販売を支援するため、平成13年度に市独自の認定制度を創設しました。新たに1社1製品が認定され、平成22年度末現在で13社認定数は15件です。 「資料編 第5章 4ぐりいいんだ一覧」参照	認定製品をPRし、使用普及させることにより様々な分野の環境に対する負荷を低減することが出来ます。	工業課	なし	

取組の名称	取組内容	環境に対する効果	実施主体	H22決算額（円）	H22款・項・目 （細々目名）
環境産業公園などに進出する企業の環境への配慮	<p>○桐林環境産業公園 産業公園内に立地する企業で構成する環境会議を随時開催し、環境への取組みについて検討しています。工場の増築の計画については「環境整備方針」に沿って、整備計画の検討を行いました。工業団地内外の企業・事業所等とともに環境産業公園連絡協議会を組織し、環境産業公園内の草刈りなどの環境美化活動を行いました。</p> <p>○一本平産業団地 立地企業により構成する「環境会議」を設置し、環境宣言の実施と環境整備方針、公害対策自主基準を設け、管理しています。また、産業団地内の草刈りなどの環境美化活動を行いました。</p> <p>○経塚原産業団地 立地企業の環境及び景観配慮に関する「環境整備方針」を定めました。</p>	独自の環境宣言と環境整備方針により、環境に配慮した企業設備の設置と会社運営が行われており、近隣地域にも理解を得ています。	工業課	5,563,982	07-01-05 (企業立地費)
公共建築物整備規程による、環境への配慮の推進	公共建築物は公共建築物整備規定に基づき、省資源・省エネルギーの推進、新エネルギーの活用、廃棄物の削減、リサイクルの推進等により環境への配慮を行うこととしています。	公共建築物の環境負荷低減に成果を上げています。不特定多数の方が利用する建物では普及啓発効果が期待されます。	地域計画課	なし	
開発行為等に対する指導	土地利用調整条例、景観条例、緑の基本条例及び屋外広告物条例を制定して、いずれも平成20年1月1日に施行（公表）しました。届出があったものについては基準に適合する計画となるよう指導しました。平成22年度（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）の行為の届出件数は、土地利用調整条例48件、景観条例71件、屋外広告物条例19件でした。	一定規模以上の開発等の把握、指導により、良好な景観づくりに繋がっています。	地域計画課	なし	
南信州いいむす21の取組	登録事業所からの取組み状況報告を廃止し、直接、研究会が登録事業所を訪問して取組を支援するシステムに変更しました。23年3月末現在の登録事業所数59社。	環境マネジメントシステムを通じた各事業所の環境改善のための行動と、行動を通じた意識づくりに繋がりました。	地域ぐるみ環境ISO研究会 地球温暖化対策課	なし	

取組の名称	取組内容	環境に対する効果	実施主体	H22決算額 (円)	H22款・項・目 (細々目名)
地域ぐるみ環境ISO研究会の活動	31の事業所により構成する研究会活動を実施しています。飯田・下伊那地域で独自の環境マネジメントシステム「南信州いいむす21」の普及を通じて、地域全体の環境改善活動のレベルアップに取り組む活動をしています。22年度からの新たな取組みとしては、研究会に参加する有志の8事業所が、事業活動における温室効果ガス削減を目的としたプロジェクト(いいこすいいだPJ)を立ち上げ、省エネ化の方法について検討を始めました。また、市が購入した電気自動車について、研究会加入事業所への貸し出しを開始し、22年度は、2事業所に貸し出しを行いました。→各事業所の取組詳細は別表「地域ぐるみ環境ISO研究会事業者の活動」のとおり	研究会活動を通じて地域の事業所が連携し、環境改善への取り組みが展開されています。	地域ぐるみ環境ISO研究会 地球温暖化対策課	なし	
市役所の環境改善活動への取組み	2003年1月から市役所本庁舎を対象としたISO14001自己適合宣言を開始し、その後適用サイトを出先機関等まで拡大し、引き続き環境改善活動への取組みを行なっています。出先機関のうち正規職員が常駐する部署等の大部分が、ISO14001自己適合宣言の適用範囲となり、また学校や保育園においては、独自の環境改善活動「いいむす21」に取り組んでいます。	市の事業における環境負荷の低減が図られました。	地球温暖化対策課	450,355	04-01-05 (ISO14001推進事業費)
環境調整会議	環境に配慮した公共事業を実施するため、市役所庁内に「環境調整会議」を設置し、対象となる市の事業を定め、総合的な調整を行っています。事務事業進行管理表の策定時に環境調整会議の有無をチェックし、年間の環境調整会議の開催予定をたて計画的な開催を行っています。環境調整会議がISO14001システムや公共工事環境配慮評価要領などにより関連を深め、効率の良い運用を図るため、より現場に近い課長職で環境調整会議を組織し、ISO14001で定める環境管理責任者でもある水道環境部長を会長として、平成17年4月から新しいシステムとして運用しています。	飯田市が行う公共事業の実施にあたり、環境調整会議を行うことにより、環境に配慮した事業実施ができます。	環境課	なし	
防犯灯のLED化	市内に6,000灯有する防犯灯の内600灯をLED化しました。このLED防犯灯は、地元企業が開発・設計・製造・販売するものであり、地域産業の活性化にもつながりました。	電気代の軽減、耐久制の向上、地場産業の振興 消費電力の減少、長寿命による維持管理費の軽減	危機管理・交通安全対策室 工業課 飯伊地域地場産業振興センター まちづくり委員会	19,703,250	02-01-05 (防犯灯整備費)

取組の名称	取組内容	環境に対する効果	実施主体	H22決算額（円）	H22款・項・目 （細々目名）
環境ビジネス起業セミナー	11/27(土)～28(日)の2日間、飯田市公民館を会場に「環境ビジネス起業セミナー」シンポジウム&ワークショップを実施。 自然エネルギーや環境問題、コミュニティ活動等に関心のある方53名が受講しました。	自然エネルギーの普及や環境課題に対応したビジネス、及び、環境への意識の高い事業者の育成を図ります。	商業・市街地活性化課 NPO南信州おひさま進歩	410,000	07-01-02 (創業・経営改善支援事業費)

(2) 農業における環境保全機能の向上

取組の名称	取組内容	環境に対する効果	実施主体	H22決算額（円）	H22款・項・目 （細々目名）
地元農産物を地元で消費できる仕組みづくり（学校給食、保育園など公共施設の給食への地元農産物供給利用システムづくり）	○地元農産物の5月から11月における主要10品目使用量53.9t、利用率31.1% ※主要10品目…ニンジン、玉ねぎ、ジャガイモ、ほうれん草、小松菜、キュウリ、トマト、アスパラガス、キャベツ、ピーマン ○学校や保育園において給食と連動した地域食材の日を設定し、身近な食材に親しみを持つ活動を実施	園児、児童の地元食材への関心が高まり、域産域消の意識が高まった事は、結果としてフードマイレージの削減にも繋がりました。	農業課	なし	
有機質堆肥などによる良好な土づくりの推進	「生活と環境まつり」で有機質堆肥利用の普及啓蒙を図りました。	有機堆肥利用促進による化学肥料に偏らない環境に配慮した土づくりと循環型農業の確立に効果がありました。	農業課	なし	
回収とリサイクルシステムの確立	農業用廃プラスチック適正処理推進事業打合会を開催し、廃プラスチック、不要農薬回収事業についての打合せを行いました。	農業協同組合、資材販売業者等を含めた回収体制の確立に効果がありました。	農業課	200,000	飯田市園芸振興対策委員会から補助
低農薬、減化学肥料の推進	土壌分析に基づく適正な施肥を行うため、土壌分析を推進し分析結果を農家に返還しました。分析件数 658地点（野菜434点、果樹208点、花卉9地点、水稻1点、大豆2点、茶3点、わらび1点）	化学合成農薬の削減、適正施肥による環境負荷低減の推進体制ができました。	農業課	329,000	飯田市園芸振興対策委員会から補助

取組の名称	取組内容	環境に対する効果	実施主体	H22決算額（円）	H22款・項・目 （細々目名）
中山間地域等直接 支払事業	次のとおり中山間地域における条件の不利な田畑を遊休化させない集落協定を締結しています。 ○協定集落数 21 ○参加農家数 1,051人（団体も1とする） ○協定締結面積 249ヘクタール	協定内農地や周辺の農道・水路の保全を集落ぐるみで行うことにより、農村の景観保全に努めています。	農業課	43,327,655	06-01-03 （中山間地域等直接支払事業費）
中山間地域における 循環型生活環境 整備の推進	天竜川以東の地域及び三穂地区において通年を通じ249ヘクタールの農地の耕作管理、集落美化活動を通じた地域づくりが行われました。	中山間農用地の荒廃化防止、集落での連携強化、環境美化に繋がりました。	農業課	801,614	06-01-03 （中山間地域等直接支払事業：推進事業分）

（3）森林資源の活用（*はリーディング事業）

取組の名称	取組内容	環境に対する効果	実施主体	H22決算額（円）	H22款・項・目 （細々目名）
伊那谷の森で家をつくる会	「伊那谷の森で家をつくる会」は、健全な自然環境、豊かな伊那谷の景観を創造することを目的に平成14年1月に発足しました。また、平成19年1月に策定した「飯伊地域林業将来ビジョン」により森林組合が中心となり南信州木づかいネットワークを構築し地域の木材の活用と流通改善の方向性が示されました。これにより、「伊那谷の森で家をつくる会」で行っている工務店・設計士・製材所のグループによる地域材振興を飯伊地域に拡大することとなりました。 地域産材活用に対する補助については、県では施主に対し1棟40万円の補助を行い、飯田市でも、飯田市産材で住宅を建築した工務店と建築主に使用割合に応じて、1棟3万円～10万円の補助金を交付しました。また、ペレットストーブ設置補助金を6件に交付しました。	イベント展示等でのPRを通じて地元産材の普及が期待されます。	林務課	1,600,000 600,000	06-02-02 （森林資源活用推進事業費）
*カーボンオフ セット交流（渋谷区・横浜市との交流）	渋谷区とは防災協定の関係や、体験教育旅行の関係を構築する中で、環境をテーマにした地域間交流を検討し始めています。ヒートアイランドが深刻な渋谷区では、区民を対象に緑の大切さを知ってもらう「みどりの環交流」を推進することとなりました。10月には渋谷から小学生が訪れ下久堅地区・座光寺地区の住民と植林などを通して交流を行いました。 また、12月～1月にかけて、渋谷区ふれあい植物センターで飯田市の企画展示を行い、相互理解が深まりました。 横浜市との交流は11月にエコツアーとして横浜市民が千代地区を訪れ市民と交流しました。	地球温暖化対策という国全体の共通課題により、新たな地域間交流へと発展する可能性があります。特に渋谷区とは地域が主体となって取組んでいける方向性を見出すことができました。横浜市との交流は今後に課題を残しながら、継続していく方向で検討していきます。	座光寺地区 下久堅地区 千代地区 地球温暖化対策課	330,000	04-01-05 （環境モデル都市推進事業費）

(4) 地域資源の活用

取組の名称	取組内容	環境に対する効果	実施主体	H22決算額 (円)	H22款・項・目 (細々目名)
就農相談窓口の常設 ワーキングホリデーの推進	就農相談窓口の常設(新規就農希望者への農地の紹介)	遊休農地の解消による環境保全が期待されます。 高齢農業者のモチベーションアップによる農業経営の維持が期待されます。	農業課	12,537,591	06-01-03 (新規就農者支援事業費)
ワーキングホリデーの実施	農業や農村に関心を持ち真剣に農業をやりたい方や就農を考えているが具体的な方法や手段がわからない方々と、繁忙期の手助けや後継者が欲しい農家を結び、お互いの足りないところを補う「パートナーシップ事業」です。 平成22年度は、春2回、秋2回、通年で452人が延べ1,918日飯田市を訪れました。	農山村の良さの認識度アップにつながります。新規就農者の獲得につながります。	農業課	前掲の通り (2)自然とのふれあいと環境学習の推進	06-01-03 (農業担い手誘致事業費)
農村体験ツアー、 カントリーウォーク、 市民農園、 オーナー制度など 多様な交流事業の 推進	農家等による市民農園の開設が行われています。小野子と下栗のクライנגルテンは、都市住民が年間を通じて利用しており、地域住民との交流が実施されています。	都市部との交流が期待されます。	農業課	なし	